

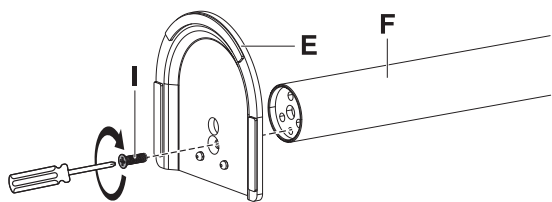
取扱説明書は、組み立て後も大切に保管してください。

本製品を第三者に貸し出す場合は、この取扱説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

【お客様にご用意いただくもの】 プラスドライバー、毛布など、手袋（組み立て時のけがなどを防ぐために着用をおすすめします） ※天板に穴を開ける場合はドリル

組み立て手順

■ ステップ1：E 台座にF 支柱を取り付けます。

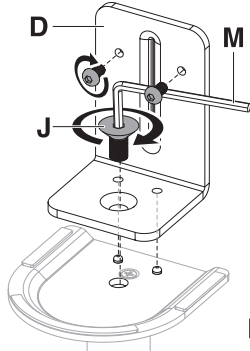


■ ステップ2：デスクに取り付けます。

クランプ式の場合

デスク上には、幅105mm以上、奥行105mm以上、厚さ10～85mmのスペースが必要です。デスク下には、幅90mm以上、奥行90mm以上、高さ106mm以上のスペースが必要です。

- 1 J ネジを締めたあと、K ネジを締め、D ボトムサポートとの間を5mm以上空けます。

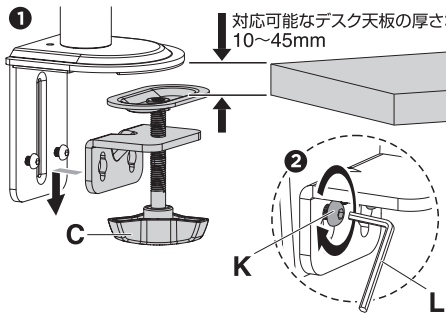


使う工具
L: 六角レンチ (4mm)
M: 六角レンチ (6mm)

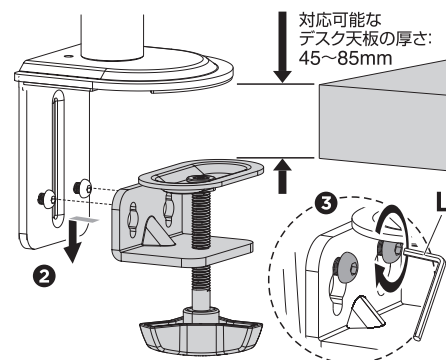
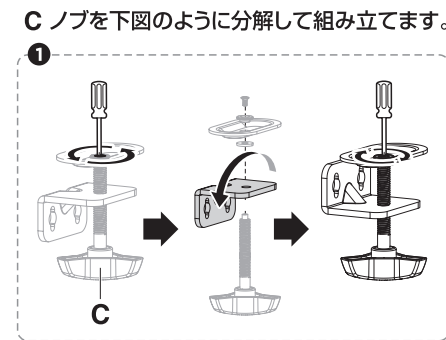
- 2 C ノブをかけて、K ネジを最後まで締め、デスクに挟みます。

使う工具
L: 六角レンチ (4mm)

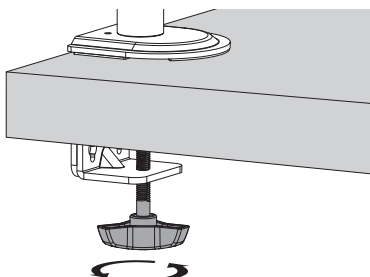
<厚さ10～45mmのデスク天板の場合>



<厚さ45～85mmのデスク天板の場合>



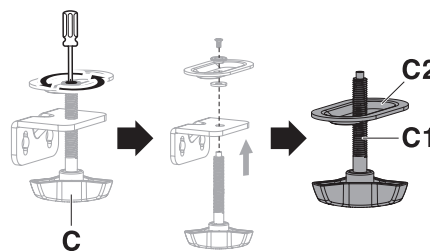
- 3 天板の縁に台座を隙間がないように押し込み、ノブを回して、しっかりと締めます。



グロメット式の場合

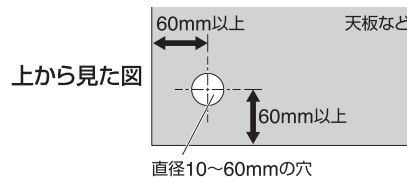
デスク上には、幅105mm以上、奥行105mm以上、厚さ10～40mmのスペースが必要です。また、直径10～60mmの穴が開いている必要があります。デスク下には、幅90mm以上、奥行90mm以上、高さ106mm以上のスペースが必要です。

- 1 C ノブを下図のように分解して組み立てます。

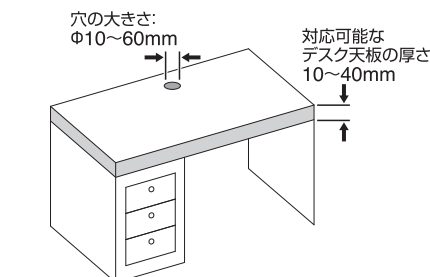


- 2 穴が開いている天板をご用意いただくか、天板に穴を開けてください。

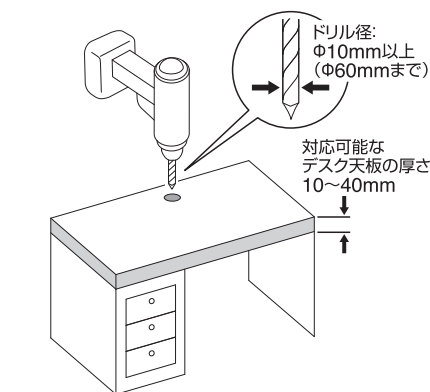
※直径10～60mmの穴が開いている必要があります。



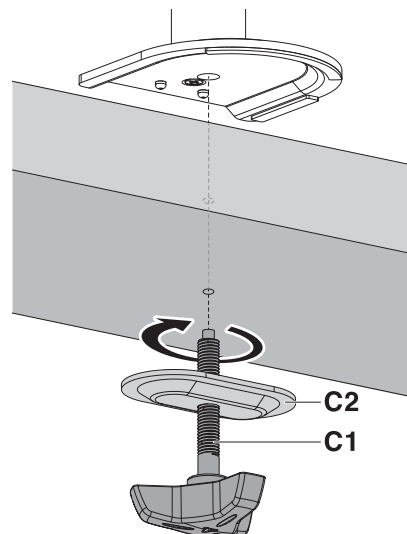
<デスク天板に穴が開いている場合>



<デスク天板に穴を開ける場合>



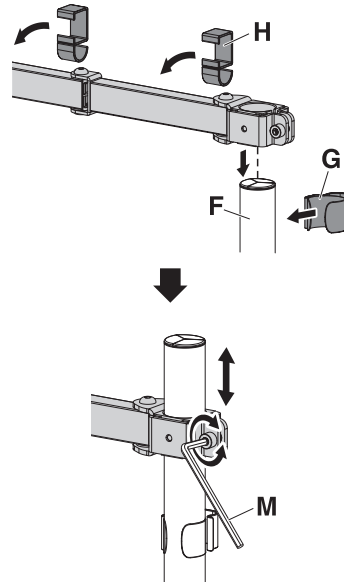
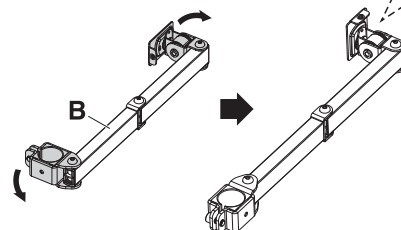
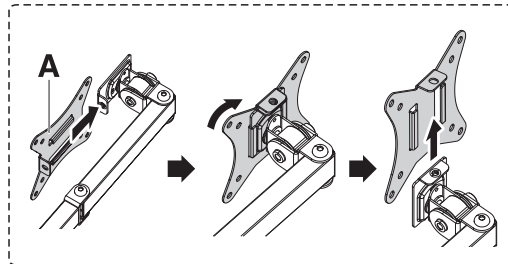
- 3 E 台座の裏面の取り付け穴と、デスク天板のグロメット用穴の位置を合わせ、デスク天板の下からノブを回してしっかりと締めます。



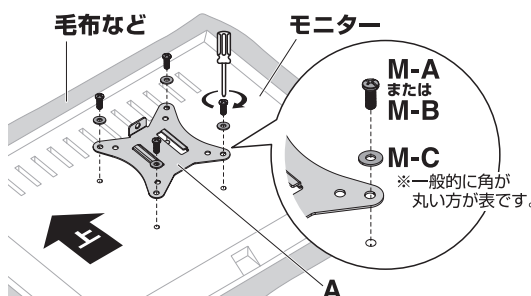
■ ステップ3：F 支柱にG ケーブルガイドを取り付けます。 H ケーブルホルダーを取り付けた B アームを差し込み、ネジを締めて固定します。

使う工具
M: 六角レンチ (6mm)

A ブラケットを上向きに設置する必要があります。B アームに A ブラケットを挿入し、図のように直立位置まで回転させます。回転させたら、A ブラケットを取り外し、次のステップに進みます。

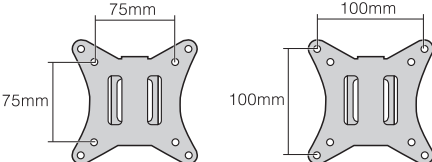


■ ステップ4：モニターにA ブラケットを取り付けます。



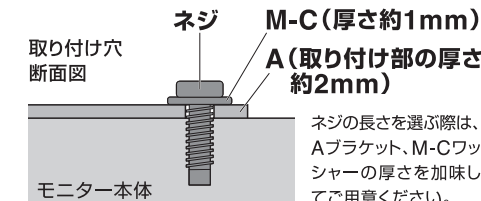
<ネジ穴ピッチについて>

75mm×75mmの場合、内側の穴を使います。100mm×100mmの場合、外側の穴を使います。



<ネジの選定について>

付属のネジ(M-A または M-B)が最後まで締まらない、少ししか回っていないなど、取り付けに適さない場合は、強度に十分で注意のうえ、市販の適切なサイズのネジをご用意ください。

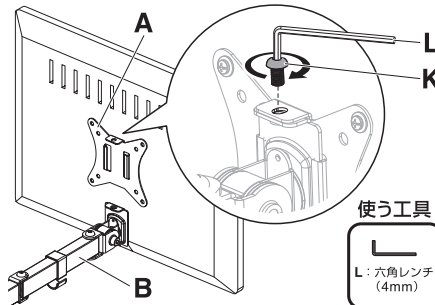


注意：
●毛布などを下に敷き、モニターへの傷や破損に十分ご注意ください。
●モニターに付属しているスタンド類は取り外してください。スタンド類の取り外し方法はモニターの取扱説明書をご参照ください。
●ネジが長すぎるとモニターを破損する場合があります。また、ネジが短すぎるとモニターがしっかりと固定できず脱落するおそれがあります。取り付けに適したネジの長さは各モニターによって異なります。必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認のうえ、取り付けるネジの長さを決めてください。

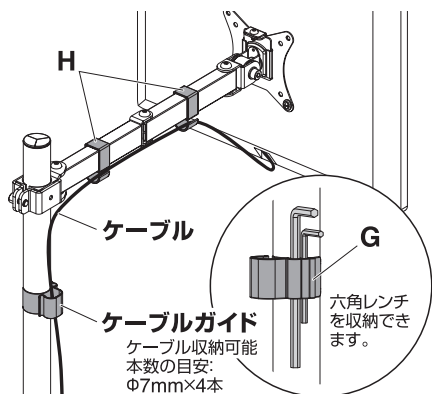
■ ステップ5：モニターを取り付けます。

注意：この作業は必ず大人2人以上でおこなってください。

B アームにA ブラケットを差し込み、K ネジを締めます。



■ ステップ6：ケーブルを通します。

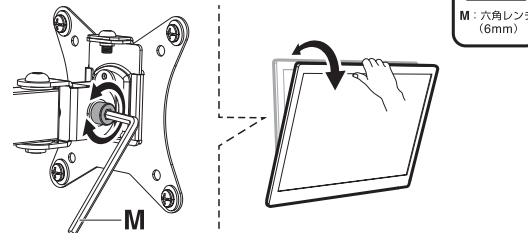


■ ステップ7：モニターを調節します。

使う工具
M: 六角レンチ (6mm)

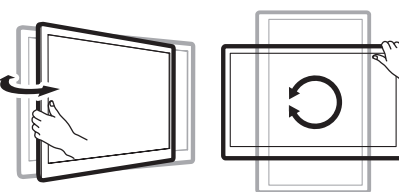
<モニター傾斜の調節方法>

付属のM 六角レンチでネジを緩め、モニターの取り付け部を調節できます。モニターの傾斜角度を調節後、ネジを締めつけてください。



<左右の角度とブラケット回転の調節方法>

ネジを調節することなく、左右の角度や画面の向きを回転させることができます。



注意：左右の角度を調節する時は、矢印の範囲を超えてモニターを無理に回さないでください。

